

## 愛知県南知多町で再生地保全管理活動を実施

【整備部農地整備課】

6月13日（土）、東海農政局はNPO美しい田園21と一緒に愛知県南知多町において、「南知多再生地保全管理活動」を実施した。

この「南知多再生地保全管理活動」は、昨年度農政局内に設置した食糧自給率向上戦略本部の中の耕作放棄地再生活動の一環として、耕作放棄地を再生し植栽活動等をつうじて地権者並びに近隣農家の営農意欲の高揚を図ることを目的とし、昨年度から取り組んでいる。

今回の活動は、農政局（職員とその子供達）とNPO美しい田園21から参加した18名の有志により、繁茂した雑草の草刈り、耕起、畝立を行うとともに、参加者が持ち寄ったサツマイモ、カボチャ、ダイコンなどの苗や種の植え付けまでを行った。

当日は、入梅後の蒸し暑い晴れ空の元、時折吹く海風に作業の手を休め、涼みながら、また、参加した子供に励まされながら、和気藹々とした雰囲気の中での活動となった。

活動場所は、昨年度から引き続き同じほ場で、昨年度の活動により耕作放棄地から一定の収穫ができるようにまで再生したが、現地に集合した参加者の目にまず映ったのは、ほ場一面、腰高程度に雑草が繁茂した光景であった。参加者一同この状況をため息とともに眺めながら、日々の草刈りなどの管理作業の大切さや農業者の苦労などを再認識した次第である。

今後は、今回植え付けした植物を確実に育てることにより営農再開をPRするとともに、土地改良区などと連携し再耕作に向けた啓発活動を実施していく予定である。

